

# 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学部附属病院  
耳鼻咽喉科頭頸部外科  
研究責任者： 三浦 峻

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**臨床研究名称** 当科における中咽頭癌・下咽頭癌症例の臨床的および病理学的検討

## 研究の目的

中咽頭癌は扁桃などに発生する癌で、手術での摘出が難しくなることが多く、発見が遅れると治療成績が悪くなる特徴があります。また、下咽頭癌は初期症状に乏しく発見が遅れやすく、頭頸部癌の中でも予後が厳しい部位です。化学療法の進歩により治療の選択肢は増えていますが、治療成績は未だ十分とは言い難い現状があります。また、根治手術を行った場合には、発声機能の喪失や嚥下障害など、患者さんの生活の質（QOL）に大きな影響を及ぼします。

本研究では、当科で初回治療を行った中咽頭癌および下咽頭癌の症例を対象に臨床的に検討を行い、どのような因子が治療成績に影響を与えるのか明らかにします。あわせて病理学的な解析を行い、治療経過に影響を与える分子を特定することで、将来のより良い治療法の開発に役立てたいと考えています。

**研究実施期間** 実施許可日 ～ 2031年3月31日

**対象となる方** 2014年1月1日から2025年12月31日までの期間、当院耳鼻咽喉科頭頸部外科を受診し、中咽頭癌および下咽頭癌として治療を受けられた方。

## 利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記載されている情報のうち、年齢、性別、病期、治療内容、採血データについて、標記研究のために利用します。また、通常の診療で行われる検査や手術の際に摘出された組織のうち、診断に必要な検査がすべて終了し、当院病理部に保管されている検体を用いて、タンパク質発現などの病理学的調査のために利用します。

研究のために追加の手術や組織採取を行うことはありません。また、ヒトゲノム、遺伝子解析に関する研究を行うこともありません。

## 外部への試料・情報の提供

外部への試料提供の予定はありません

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。

患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

<b>本件連絡先</b>	弘前大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科 病院助手 三浦 峻 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5099 Email：orl@hirosaki-u.ac.jp
--------------	---